

シンプル日々記録

[ver0.01]版 使い方マニュアル

■「シンプル日々記録」のご利用について(重要)

当ソフトウェア及び当マニュアルは、以下を了承した方のみご利用下さい。

- ・バージョンにより内容は異なりますので、ご使用のバージョンのマニュアルをご参照ください。
- ・フリーソフトウェアです。
- ・個人使用、商用使用でも使用料金は無料です。
- ・当ソフトウェアと当マニュアルの著作権・知的財産権は作者であるSGFにあります。
- ・ネットや雑誌等のメディアに掲載や紹介や転載等をする場合、作者の許諾は特に必要ありませんが、事前に作者にご一報はお願いいたします。
- ・転載や掲載は、当方提供(ダウンロード)時の圧縮ファイルのままで、内部改変や一部削除しないで行って下さい。
- ・このソフトウェア及びマニュアルの、全てもしくは一部について、（販売や譲渡や貸与や閲覧を含む）全ての商行為に利用する事を禁じます。
- ・当ソフトウェアと当マニュアルによって、ご利用者及びその他全ての者やいかなる物に対して損害があっても、当方は一切の責を負いません。ご利用者の責任の上で使用してください。
- ・作者HPに記載のご利用条件もご承諾した上でご利用下さい。
- ・当ソフトウェアと当マニュアルを利用もしくは転載や掲載した場合は、この事実をもって、該当者が当マニュアル及び作者HPに記載の内容を既読したか如何に拘わらず、既読し承諾したものとされます。

以上

目次

■「シンプル日々記録」のご利用について(重要).....	1
■内容物	5
■インストール	5
■アンインストール	5
■起動	5
■使い方	6
●記録・閲覧する	6
カレンダーの操作について	6
(メモ帳を使用時に) 初めての日付を起動した時に	6
●過去の記録を見る	7
●記録ファイルの保存先を指定する	8
記録ファイルについて	8
●設定画面	9
起動アプリの指定	9
拡張子の指定	10
「起動アプリ」「拡張子」のドロップダウンリスト	10
追加ボタン	10

削除ボタン	10
開く時に日付を記入する（拡張子が txt の時のみ）	11
起動時にバージョンチェックをしない。	11
●「その他(x)」について.....	11
■補足	12

■「シンプル日々記録[ver0.00]」とは

- ・手持ちのアプリを利用して、「日々の記録」を付けていくことができるソフトウェアです。

处理的には「日付」のファイル名をアプリに与えて起動させるだけの、簡単なものです。

当アプリはファイルを日付で管理するだけで、別途（メモ帳等の）アプリで保存します。

- ・利用するアプリは、自由に指定が可能です。

- ◇ メモ帳やテキストエディタを利用すれば、文章(テキスト)の記録ができます。

- 日記・日報・健忘録・スケジュールなど、自由に使えます。

- ◇ ワードプロソフトを利用すれば、

- CG絵付きや、ムービー付きの書類の記録ができます。

- ◇ グラフィックやドロー系アプリを利用すれば、

- 毎日の絵の練習帳や絵日記の様に日付単位で記録できます。

- ◇ 音楽アプリを利用すれば、

- 一日一曲のような作曲の練習や記録ができます。

- ◇ HP作成ツールを利用すれば、

- HTML等のページを日付単位で作成もできます。

- ◇ 開発ツールを利用すれば、

- 一日1ソフト開発で勉強もできます。

など、利用方法はユーザ次第です。

※アプリはコマンドラインから動作可能であること

- ・GUIはカレンダーの日付をダブルクリックするだけなので、単純で簡単です。

- ・記録ファイルの保存先はユーザ指定できます。

- ・良くも悪くも操作性・機能的にシンプルです。

■ 内容物

「Simple_Daily_Record.zip」ファイルの中身

- ・「シンプル日々記録.exe」プログラム本体
- ・「シンプル日々記録.pdf」使い方マニュアル（当ファイル）

■ インストール

- ・ダウンロードした圧縮ファイルを、適当なフォルダに解凍してください。

■ アンインストール

- ・解凍したファイルやフォルダと、必要であれば記録ファイルの保存先フォルダを削除してください。

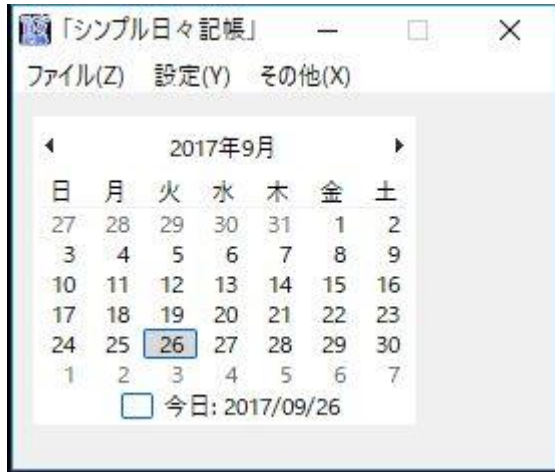
※レジストリは使用していません。

■ 起動

- ・「シンプル日々記録.exe」をダブルクリック等で起動させてください。

■使い方

●記録・閲覧する



カレンダーの日付をダブルクリックします。

デフォルトでは、メモ帳(テキストエディタ)が起動します。

起動したらメモ帳(テキストエディタ)の操作で、文章を編集して保存し、アプリ終了してください。

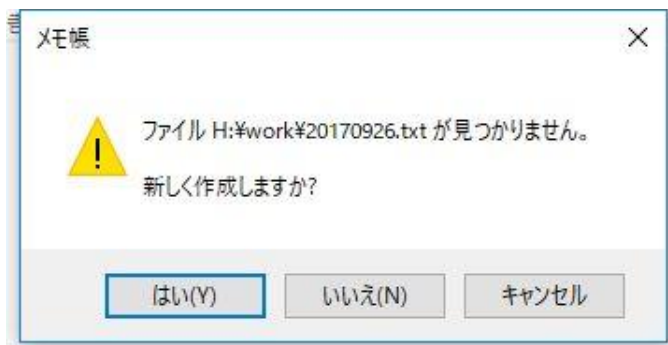
カレンダーの操作について

上段の「年」「月」をクリックで年・月を選択できます。

「◀」「▶」をクリックで、前月・翌月に移動できます。

下段の「□と今日の年/月/日」をクリックすると、今日にカーソルが移動します。

(メモ帳を使用時に) 初めての日付を起動した時に

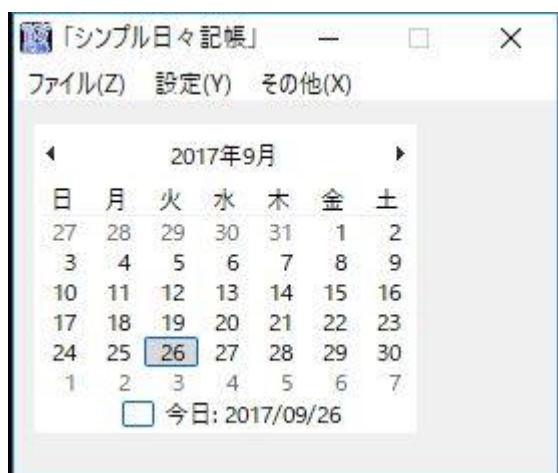


このようなメッセージが表示されますが、問題ないので、新しく作成してください。

新しく作成：はい、で操作を続けてください。

文章を書いたら保存して終了してください。

●過去の記録を見る



カレンダーの日付をダブルクリックします。

保存したファイルをメモ帳(テキストエディタ)が開きますので、内容を確認してください。

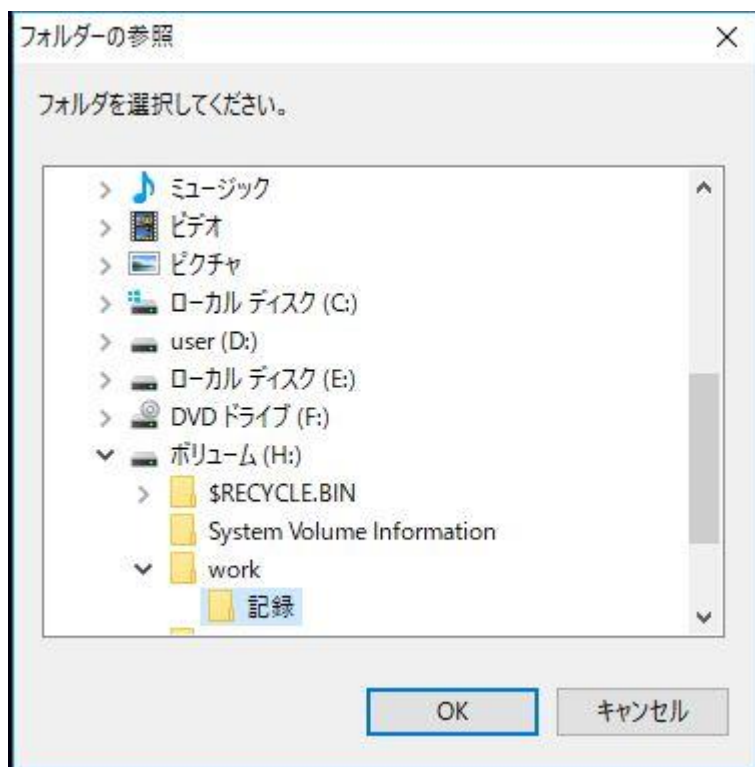
※無い、見つからない、等の場合は、設定で保存先を変更していないか、保存先のファイルを消したり移動していないか等をお確かめください。

カレンダー日付のダブルクリックは、1回にしてください。何回もダブルクリックすれば、その回数分、アプリを起動(多重起動)します※ので、お気を付けください。

※ アプリが多重起動を禁止していない場合

●記録ファイルの保存先を指定する

メニューの「ファイル(Z)」→「記録保存フォルダ指定(Y)」



⇒「フォルダーの参照」ウィンドウで、記録ファイルの保存フォルダを指定します。

記録ファイルについて

ユーザの記録ファイルは、保存先フォルダに「年月日.txt」のファイル名で作成されます。（例えば、2017/09/28 であれば、「20170928.txt」のようになります）

手動でファイル名を違う日付に変更する事もできますが、当アプリの書式に準拠していなければ、当アプリでは読めません。

不要の時は、ファイルは削除しても問題ありません。

※変更は利用者の責任で行ってください。

メモ帳の場合は、内容は普通のテキストファイルです。他のテキストエディタなどでも開くことができます。

●設定画面

メニューの「設定(Y)」→「設定(Z)」



設定をしたら×を押してウィンドウを閉じてください。設定は残ります。

起動アプリの指定

⇒「設定画面」ウィンドウの、「起動アプリ」

書式

コマンドラインで起動する為の文を記述します。

【起動名 オプション】例「notepad /W」（デフォルトでメモ帳の起動文が入っています）

※この後にファイル名が内部で追加されるので、「読込ファイル名は記述しない」で下さい。

※各アプリのコマンドライン起動書式は、各アプリの説明書などで各自ご確認ください(質問や動作関連含め、作者側では各アプリに関しては対応いたしません)

ここに記述せずにドロップダウンリストから指定することもできます（後述）

記述したら、対応する「拡張子」も指定してください（次：拡張子の指定）

拡張子の指定

⇒「設定画面」ウィンドウの、「拡張子」

「起動アプリ」欄のアプリに合った拡張子を記述してください。

※「.」は不要です。記述すると正常動作しません。

ここに記述せずにドロップダウンリストから指定することもできます（後述）

「起動アプリ」「拡張子」のドロップダウンリスト

「起動アプリ」「拡張子」は、Vボタンを押してドロップダウンリストを呼び出す事ができます。

リストから文を選択すれば、記入欄にその文が表示されます。

長い命令文は、登録しておく事で、作業の手数を減らす事ができ便利です。

このドロップダウンリストは、「追加」「削除」の編集ができます（後述）

追加ボタン

⇒「設定画面」ウィンドウの、「追加」ボタン。

ドロップダウンリストに記述を追加します（「起動アプリ」「拡張子」共通）

1. （起動アプリか拡張子）欄に記述した状態で、「追加」ボタンを押します。
2. 記述が登録されます。

※同一文の記述は追加登録されません。

削除ボタン

⇒「設定画面」ウィンドウの、「削除」ボタン

ドロップダウンリストから一行削除します（「起動アプリ」「拡張子」共通）

1. ドロップダウンから削除する文を選択する、か、同一文を（起動アプリか拡張子）欄に記述します。
2. 「削除」ボタンを押すと、その文がドロップダウンリストから削除されます。

開く時に日付を記入する（拡張子が txt の時のみ）

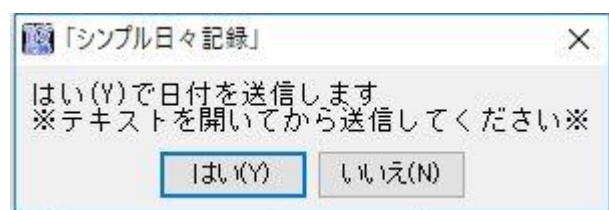
⇒「設定画面」ウィンドウの、「開く時に日付を記入する」（年/月/日(曜)）

テキストファイルに「YY/MM/DD(曜日)」文を書き込む事ができます。

チェックする：記入する

チェックなし：記入しない

※これをチェックしたままにすると、開く度に日付文を書き込んでしまうのでご注意ください。



◇実行時◇

このメッセージで「はい(Y)」を押せば、日付を送信します。

日付：「YY/MM/DD(曜日)」

※新規で作成確認された時は、テキストファイルを作成してから押してください。

起動時にバージョンチェックをしない。

⇒「設定画面」ウィンドウの、「起動時にバージョンチェックをしない」

シンプル日々記録の起動時に最新バージョンのチェックをしていますが、この作業をキャンセルできます。通信状況が悪い時や、外出先で通信したくない場合などにご利用下さい。

チェックする：チェックをしない。

チェックなし：チェックする

●「その他(X)」について

- ・「最新版を確認する」このアプリのバージョンが最新版かを今チェックします。
- ・「掲載元HPを開く」作者の掲載HPを開きます。
- ・「シンプル日々記録について」について表示します。

■補足

・動作にあたり「diarystatus.sts」というファイルを作成します。これはユーザ指定などの動作情報を保管しています。

※このファイルを消すとアプリの設定は初期状態に戻ります。動作には問題はありません。

※このファイルは編集してはいけません。動作不良の原因となります。

・起動アプリの指定について、初期作成と既存ファイル編集でオプションが別というアプリもありますが、それを自動で切替する機能は当ソフトにはありませんので、当アプリで使用したい場合は両方記述して、手作業で切り替えてください。

・テキストエディタを切換える時（メモ帳→エディタ等）時は、文字コードを合わせないと文字化けしますのでご注意ください。

・記録ファイルの「ファイル名」は変更しないで下さい。変更した場合、正しく動作できない場合があります。

製作・著作：SGF

SGF のプログラムツール置き場

<http://hp.vector.co.jp/authors/VA055180/>